



平成28年度 向山保育園

1月 園だより

社会福祉法人 みのり福祉会
向山保育園
鳥取県倉吉市和田東町向山917
Tel (0858) 23-0836
Fax (0858) 23-0839
E-mail:m.hoi@rice.ocn.ne.jp

新しい年も、子ども達の元気な挨拶と笑顔でスタートします。これからどんな発見や感動に出会う事が出来るのでしょうか。たくさんの体験や、経験を子ども達と一緒に楽しみたいと思います。

今年も1年よろしくお祈りします。

今月の努力目標

- ☆ 寒さに負けず、元気に遊びましょう。
- ☆ 冬の遊びを楽しみましょう。
- ☆ 手洗い、うがいをしましょう。



今年もいろいろな事にチャレンジしていきます！
今年もよろしくお祈りします。

| 行事予定 | |
|-------|--|
| 1(日) | 元日 |
| 2(月) | 正月休み |
| 3(火) | 正月休み |
| 4(水) | 保育始め なかよし集会 |
| 5(木) | 交通安全指導、郵便屋さんごっこ、オープンデー |
| 6(金) | 出前かっこ館(はと、うぐいす) |
| 7(土) | |
| 8(日) | |
| 9(月) | 成人の日 |
| 10(火) | |
| 11(水) | 防犯訓練  |
| 12(木) | オープンデー |
| 13(金) | 避難訓練、とんど祭り(はと、うぐいす、ひばり) |
| 14(土) | |
| 15(日) | |
| 16(月) | お誕生会 |
| 17(火) | 身体測定 |
| 18(水) | みのりサングリーン交流会(ひばり) |
| 19(木) | 初釜茶会(はと、オープンデー) |
| 20(金) | |
| 21(土) | |
| 22(日) | |
| 23(月) | |
| 24(火) | |
| 25(水) | 合同音楽会合同練習(はと) |
| 26(木) | オープンデー  |
| 27(金) | こま回し大会 |
| 28(土) | |
| 29(日) | |
| 30(月) | ごしごしデー |
| 31(火) | 園便り・給食便り発行 |

| | |
|-------|--|
| はと組 | 遊戯会後は交流会等でも張り切って歌や踊りを披露してきました。年末はコマの練習をしたり、カルタ取りをしたりしてお正月が来るのを楽しみにしていました。今月は雪や氷に触れたり、正月遊びをしたり冬ならではの遊びを楽しみます。合同音楽会に向け、またチャレンジをしていきます。 |
| うぐいす組 | クリスマス遊戯会を終え、いろいろなことに自信を持って活動している子ども達です。今月は、コマ回しやたこあげ等の正月遊びを楽しんでいます。また、合同音楽会に向けて、鼓童の練習にも取り組んでいます。 |
| ひばり組 | 集団で遊ぶ楽しさを味わえるようになり、ルールのある遊び、伝承遊び等を友達と楽しんでいます。今月は、カルタ、福笑い等の正月遊びや冬の遊びを楽しみます。体調管理にも気を付けていきます。 |
| うさぎ組 | 身の回りの事など自分で出来る事が増え、張り切って生活をしています。早く雪遊びをしたいなあど楽しみにしているうさぎ組さんです。今月は、雪遊びや正月遊びを楽しんでいきたいと思えます。しっかり手洗い、うがいをして感染症予防もしていきます。 |
| りす組 | 何でも自分でできたり、言葉も増えてきました。生活の中で出来る事が増え、成長を感じます。体調管理をしっかりしながら、戸外や室内で友達や保育者と一緒に好きな遊びを楽しんでいます。冬ならではの経験をたくさんしていきたいと思えます。 |
| ひよこ組 | 歩けるようになったお友達が増え、見る物・触る物に興味いっぱい、探索活動をしっかりと楽しんでいます。友達との関わりも多くなり、顔を見合わせて笑い合ったり体に触れてみたりしながら自分の思いも伝え、やりとりを喜んでいます。寒さに負けず、元気な体作りをしていきます。 |

★年始の保育について★

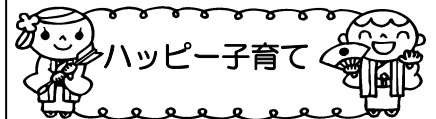
保育始めは 1月4日(水)です。
18時30分までのお迎えのご協力をお願いします。

★とんど祭りについて★

日 時：1月13日(金)
場 所：みのりサングリーン
みのりサングリーン、向山ブルースカイ、向山保育園合同でとんどまつりを行います。3歳以上児の子ども達が参加します。
正月飾りなどがあれば持ってきてください。

★初釜茶会について★

日 時：1月19日(木)午後1時30分～
場 所：和み庵
はと組が年始のお茶会を行います。子ども達の点てたお茶を一服どうぞ。



泣く、というのは、自分の感情を表現することで、子どもの心の成長のために、とても大切なことなのです。

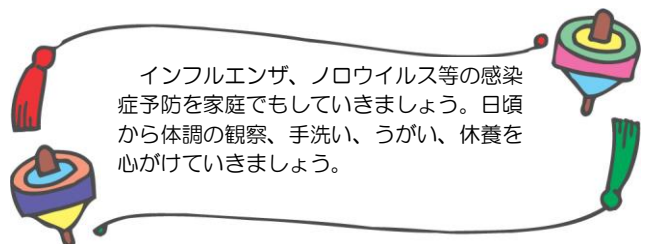
思いっきり泣く子どもは、自分の気持ちを、素直に表現できる子どもで、とてもよいことだといえます。

この一連のプロセスを何度も何度も繰り返すことで、自分の感情を表現してもいいんだ、それをちゃんと受け止めてもらえるんだ、と、自己肯定感を育むことになります。これが、実は、「キレる子ども」になることを防ぐ、一番の近道なのです。

「子育てHappyサイエンス100%」
明橋大二/著より



うぐいす組さんは抹茶茶わんを作りました。はと組になったらこのお茶碗でお茶会をします。



インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症予防を家庭でもしていきましょう。日頃から体調の観察、手洗い、うがい、休養を心がけていきましょう。

